

検査V 保 健 体 育

(解答上の注意) 解答は、すべて解答用紙に記入すること。

- 1 次の文は、『高等学校学習指導要領』(平成30年告示)「第2章 各学科に共通する各教科 第6節 保健体育」の一部を抜粋したものである。文中の(①)～(⑩)に入る語句を答えなさい。

「第2款 各科目 第1 体育 3 内容の取扱い」

- (1) 内容の「A体づくり運動」から「H体育理論」までの領域については、次のとおり取り扱うものとする。
- イ 入学年次においては、「B器械運動」、「C陸上競技」、「D水泳」及び「G(①)」についてはこれらの中から一つ以上を、「E(②)」及び「F武道」についてはこれらの中から一つ以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。その次の年次以降においては、「B器械運動」から「G(①)」までの中から(③)以上を選択して履修できるようにすること。
- (2) 内容の「A体づくり運動」から「H体育理論」までに示す事項については、各年次において次のとおり取り扱うものとする。
- カ 「F武道」については、柔道、剣道、(④)、空手道、なぎなた、弓道、合気道、少林寺拳法、(⑤)などを通して、我が国固有の伝統と文化により一層触れることができるようにすること。

「第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」

- 1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。
- (1) 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・(⑥)で深い学びの実現を図るようにすること。その際、体育や保健の見方・考え方を働かせながら、運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、その合理的、計画的な解決のための活動の充実を図ること。また、運動の楽しさや喜びを深く味わったり、健康の大切さを実感したりすることができるよう留意すること。
- (2) 第1章第1款の2の(3)に示す学校における体育・健康に関する指導の趣旨を生かし、特別活動、(⑦)の活動などとの関連を図り、日常生活における体育・健康に関する活動が適切かつ継続的に実践できるよう留意すること。なお、体力の測定については、計画的に実施し、運動の指導及び体力の向上に活用するようにすること。

検査V 保健体育

(3) 「体育」は、各年次継続して履修できるようにし、各年次の単位数はなるべく(⑧)として配当すること。なお、内容の「A体づくり運動」に対する授業時数については、各年次で(⑨)単位時間程度を、内容の「H体育理論」に対する授業時数については、各年次で(⑩)単位時間以上を配当するとともに、内容の「B器械運動」から「G(①)」までの領域に対する授業時数の配当については、その内容の習熟を図ることができるよう考慮すること。

- 2 次の文は、『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 保健体育編 体育編』「第1部 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各科目の目標及び内容 「保健」 3 内容 (1)現代社会と健康」の一部を抜粋したものである。文中の(①)～(⑤)に入る語句を答えなさい。

① 精神疾患への対処

精神疾患の予防と(①)には、身体健康と同じく、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和のとれた生活を実践すること、早期に心身の不調に気付くこと、心身に起こった反応については(②)などのリラクゼーションの方法でストレスを緩和することなどが重要であることを理解できるようにする。

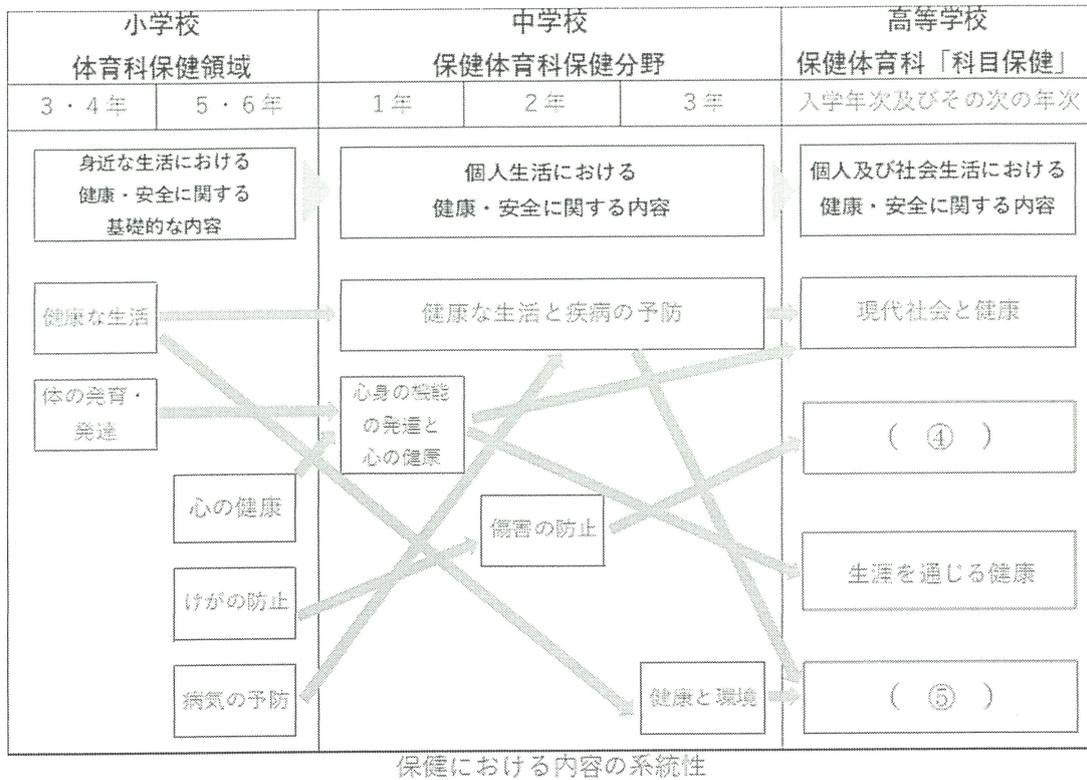
また、心身の不調時には、不安、抑うつ、焦燥、不眠などの精神活動の変化が、通常時より強く、持続的に生じること、心身の不調の(③)と治療や支援の早期の開始によって回復可能性が高まることを理解できるようにする。その際、自殺の背景にはうつ病をはじめとする精神疾患が存在することもあることを理解し、できるだけ早期に(④)に援助を求めることが有効であることにも触れるようにする。

さらに、人々が精神疾患について正しく理解するとともに、(④)への相談や早期の治療などを受けやすい社会環境を整えることが重要であること、(⑤)や差別の対象ではないことなどを理解できるようにする。

- 3 次の文と図は、『改訂「生きる力」を育む高等学校保健教育の手引』(令和3年3月 文部科学省)「第1章 総説 第2節 指導の基本的な考え方」の一部を抜粋したものである。文中及び図中の(①)～(⑤)に入る語句を答えなさい。

高等学校では、4つの単元について学習するが、小学校、中学校、高等学校において、おおむね同様の内容について(①)的・(②)的に学びを深めていくのも保健の特徴である。指導に当たっては、それぞれの(③)の段階に応じた指導を工夫することが求められる。

検査V 保 健 体 育



4 がんに関する以下の文を読み、各問いに答えなさい。

がんが国民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、がん対策の一層の充実を図るため、がん対策に関し、基本理念等を定めた「がん対策基本法」にもとづく、(①)によって総合的かつ計画的に推進している。

人間の体は、細胞からできており、正常な細胞の(②)に傷がついてできる異常な細胞のかたまりの中で(③)のものを「がん」という。がんは、進行すればするほど治りにくくなる病気である。がんの種類によって差はあるが、多くのがんは早期に発見すれば約9割が治る。

がん治療には三つの柱があり、がんの種類と進行度などを踏まえて、これらを単独あるいは組み合わせて行うことが、標準的な治療法として推奨されている。また、がんの治療では、病気を治すことだけでなく、がん患者の「(④)」をできるだけ維持・向上することも大切にする方針が採られるようになってきている。

(1) 文中の(①)～(④)に入る語句を答えなさい。

(2) 下線部の「三つの柱」のうちの一つは手術療法と化学療法(抗がん剤など)である。もう一つを答えなさい。

検査V 保 健 体 育

5 次の文は、『スポーツ基本計画』（令和4年3月25日文科科学省）「第1部 第2章 中長期的なスポーツ政策の基本方針と第3期計画における新たな視点」の一部を抜粋したものである。（a）～（j）に入る語句を、下記の語群より選び記号で答えなさい。

第2期計画期間中に生じた社会変化や出来事等を踏まえると、第3期計画において施策を示すに当たっては、国民が「（a）」「（b）」「（c）」ことを真に実現できる社会を目指すため、以下の3つの「新たな視点」が必要になると考えられる。

- ① 社会の変化や状況に応じて、既存の仕組みにとらわれずに柔軟に対応するというスポーツを「（d）/（e）」という視点
- ② 様々な立場・背景・特性を有した人・組織が「（f）」、「（g）」活動し、「（h）」を感じながらスポーツに取り組める社会の実現を目指すという視点
- ③ 性別、年齢、（i）、経済的事情、地域事情等にかかわらず、全ての人がスポーツにアクセスできるような社会の実現・機運の醸成を目指すという視点

なお、これら3つの視点については、それぞれが完全に独立したものとして捉えるのではなく、相互に（j）に関係し合う側面があることにも留意する必要がある。

<語群>

ア あつまり	イ する	ウ そだてる	エ つくる	オ 障害の有無
カ よろこび	キ はぐくむ	ク つながり	ケ とともに	コ みる
サ 価値	シ たのしむ	ス ささえる	セ 密接	ソ 人口減少社会
タ みせる	チ 実現	ツ 環境	テ おもしろさ	ト 身体活動の有無

6 次の各問いに答えなさい。なお、競技規則等は、令和4年度全国高等学校総合体育大会実施要項にて示されたものに準拠する。

- (1) バドミントン競技のシングルスにおいて、プレーヤーは、サーバーのスコアが、0か偶数のとき、左右どちら側のサービスコートでサーブをするか答えなさい。
- (2) サッカー競技において、試合は、11人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。そのうち1人は、ゴールキーパーである。試合が開始も続行もされないのは、いずれかのチームの競技者数が何人未満の場合か答えなさい。
- (3) 剣道競技において、剣道具は、面、小手、胴、あと1つ何を用いるか答えなさい。
- (4) 柔道競技において、試合時間は、団体試合、個人試合ともに何分間であるか答えなさい。ただし、延長戦（ゴールデンスコア）は、含めない。

検査V 保 健 体 育

- (5) 陸上競技のハードル競走男子 110m において、各レーンに何台のハードルを配置することになっているか答えなさい。
- (6) 卓球競技において、サーバーは、ボールがフリーハンドの手のひらから離れた後、何 cm 以上ボールをほぼ垂直に投げ上げなければならないか答えなさい。

7 次の文を読み、各問いに答えなさい。

36 チームが参加しバレーボールの大会が行われた。予選リーグ戦は、決勝トーナメント戦から参加するシードの 4 チームを除き、各リーグ 4 チームの総当たり戦で行った。決勝トーナメント戦は、各予選リーグ戦上位 2 チームにシードチームを加え行い、3 位決定戦も行った。

- (1) 予選リーグ戦の試合総数は、何試合になるか答えなさい。
- (2) 決勝トーナメント戦の試合総数は、何試合になるか答えなさい。

8 次の文は、『水泳指導の手引（三訂版）』（平成 26 年 3 月文部科学省）「第 4 章 水泳指導と安全 第 3 節 施設・設備の安全管理 3 プールの水温及び水質管理 (2) 水質の管理 ③ 水の消毒」について説明している。文中の (1) ~ (5) に入る数字を答えなさい。

遊離残留塩素濃度は、プールの対角線上におけるほぼ等間隔の位置 3 か所以上の水面下 20cm 及び循環ろ過装置の取水口付近の水について測定し、すべての点で (1) mg/l 以上であること。また、(2) mg/l 以下であることが望ましい。

ph 値（水素イオン濃度）は、(3) 以上 (4) 以下、濁度は (5) 度以下であることと定められている。

9 次の各問いに答えなさい。

- (1) 長野県では、令和 10 年（2028 年）に第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会の開催が予定されている。この大会愛称は何か、答えなさい。
- (2) 国民体育大会開催基準要項細則で示す、第 82 回大会（2028 年）から第 85 回大会（2031 年）における実施競技について、本大会において隔年実施競技となった 2 競技は馬術と何か、競技名を答えなさい。

検査V 保健体育解答例

1

①	ダンス	②	球技
③	二つ	④	相撲
⑤	銃剣道	⑥	対話的
⑦	運動部	⑧	均分
⑨	7～10	⑩	6

各1点 10点

2

①	回復	②	体ほぐしの運動
③	早期発見	④	専門家
⑤	偏見		

各2点 10点

3

①	系統	②	発展
③	発達	④	安全な社会生活
⑤	健康を支える環境づくり		

各2点 10点

4

(1)	①	がん対策推進基本計画	②	遺伝子
	③	悪性	④	生活の質（クオリティ・オブ・ライフ、QOL）
(2)		放射線療法		

各1点 5点

検査V 保健体育解答例

5

a	イ	b	コ	c	ス
d	エ	e	キ	f	ア
g	ケ	h	ク	i	オ
j	セ				

各1点 10点

6

(1)	右側	(2)	7人未満	(3)	垂
(4)	3分間	(5)	10台	(6)	16 cm

各1点 6点

7

(1)	48 試合	(2)	20 試合
-----	-------	-----	-------

各1点 2点

8

(1)	0.4	(2)	1.0	(3)	5.8
(4)	8.6	(5)	2		

各1点 5点

9

(1)	信州やまなみ 国スポ・全障スポ	(2)	なぎなた
-----	-----------------	-----	------

各1点 2点